



SCHOOLGUIDE 2025



Nursing School Affiliated to
DOKKYO Medical University

獨協医科大学
附属看護専門学校



未来の自分を思い描き 獨協医科大学で夢を叶える

本校は、1974年(昭和49年)に獨協医科大学病院で働く看護師の育成を目的に創立されました。
2024(令和6年)3月現在、卒業生総数は4,521名となり、
獨協医科大学(本学)が有する3つの病院はもとより、全国各地で保健師、助産師、看護師、養護教諭、
また看護師養成学校教員、指導者、管理者として活躍し、地域の保健・医療・福祉に貢献しております。



PRESIDENT MESSAGE

獨協医科大学 学長 吉田 謙一郎

獨協医科大学附属看護専門学校は1974年に開校した歴史と伝統ある学校です。看護はEBN(Evidence-based nursing)と言われるように、科学的根拠に基づいた行為でなくてはなりません。そうは言っても単なる科学ではありません。病める人の体と心の中に自らを持ち込み、病める人の悩みを感じ取り、病める人の個性を十分に考慮しながら、病める人に癒やしを与えるというアートとも言えるべき技術が求められるのです。本校においては、このような考えのもとに「知識と技術(アート)、そして豊かな人間性」を育む看護教育を実践しています。緑に囲まれた自然豊かな本校の学習環境の中で、皆様の「看護師になる」という夢を叶えてください。

PRINCIPAL MESSAGE

学校長 板倉 朋世



本校は、2024(令和6)年、創立50周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。獨協医科大学3病院(本院、埼玉医療センター、日光医療センター)はもとより、全国各地で保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護大学教員、看護師養成学校教員、実習指導者、看護管理者として幅広く活躍し、それぞれの地域の保健医療に貢献しております。

近年は全学生にタブレット端末を携帯していただき、LMS(Learning Management System: 学習管理システム)を用いて、eラーニングの実施に必要な学習教材(電子教科書を含む)の配信や成績管理システムによるICT教育を推進しています。学生の皆さんの学ぶ機会を保障し、いつでもどこでも学びたいときに学べる環境を整えています。皆さまの夢の実現に向けて、一緒に学んでいきましょう。



獨協医科大学附属看護専門学校 **4つの魅力**

1 獨協医科大学の附属校



獨協医科大学病院に勤務する医師や専門・認定看護師による講義や演習があり、高度な専門知識や看護技術、最新の医学情報を得られます。また、キャンパス内には獨協医科大学病院、医学部と看護学部があり、充実した施設を共有しています。

2 実習環境が充実

獨協医科大学の附属校である本校では、高度先進医療を提供する特定機能病院、地域基幹病院として地域医療の中核を担う獨協医科大学病院を中心に実習を行っています。



3 教職員・卒業生の手厚い支援



1年次から学習状況に応じて教員による学習支援体制が整っており、個人の学習をサポートします。また、実習病院で指導を担当するのは、多くの場合本校の卒業生です。自らの経験を重ね合わせて親身になって実習をサポートしています。

4 授業料と奨学金制度

入学年度の学納金は入学金や授業料、教育充実費を合わせて50万円。3年間で140万円となります。また、学費の負担を軽減するサポート体制として、独自の奨学金制度があり、奨学金(給付)を利用する場合、3年間で72万円を給付。卒業後、本学附属病院に3年間勤務した場合は返済が免除となります。(詳しくはP18をご覧ください)

入学金	50,000
授業料・教育充実費(1年次)	450,000
授業料・教育充実費(2年次)	450,000
授業料・教育充実費(3年次)	450,000
合計	1,400,000

※この他に教科書代や実習用ユニフォーム代などが掛かります。

I 教育理念

建学の精神に則り、患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される看護師を育成する。

II 教育目的

豊かな人間性を備えた、看護実践能力のある看護師を育成する。

III 教育目標

- 1 専門職業人としての倫理観を備えた看護師になることができる。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として協働できるように、看護の役割と責任について理解できる。
- 4 看護の発展や質の向上に向けて、主体的学修能力を身につける。
- 5 国際的視野を持つことができる。

IV ディプロマ・ポリシー

- 1 専門職業人としての倫理観に基づく看護を実践できる。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる。
- 4 看護の発展や質の向上に貢献できるよう主体的学修能力を身につけることができる。
- 5 国際的視野を持ち看護を実践できる。

V カリキュラム・ポリシー

1 カリキュラムの構成

カリキュラムは、人間・健康・環境・看護・学習の5つの概念で構成する。

2 ディプロマ・ポリシーに基づいた科目の配置

- 1 専門職業人としての倫理観に基づく看護を実践できるために、対象の社会的側面を捉える科目と看護倫理の基本的な考え方について学ぶ科目を配置する。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識技術に基づいた看護を実践できるために、全ての発達段階と健康レベルの対象の看護を学ぶ科目を系統的に配置する。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できるように、基盤となる法律、制度、チーム医療を学ぶ科目を配置する。
- 4 看護の発展や質の向上に貢献できるよう、主体的学修能力を身につけるために必要な方法と論理的な思考について学ぶ科目を配置する。
- 5 国際的な視野を持ち看護を実践できるために、対象の多様な考え方、グローバリゼーションと看護の関係について学ぶ科目を配置する。

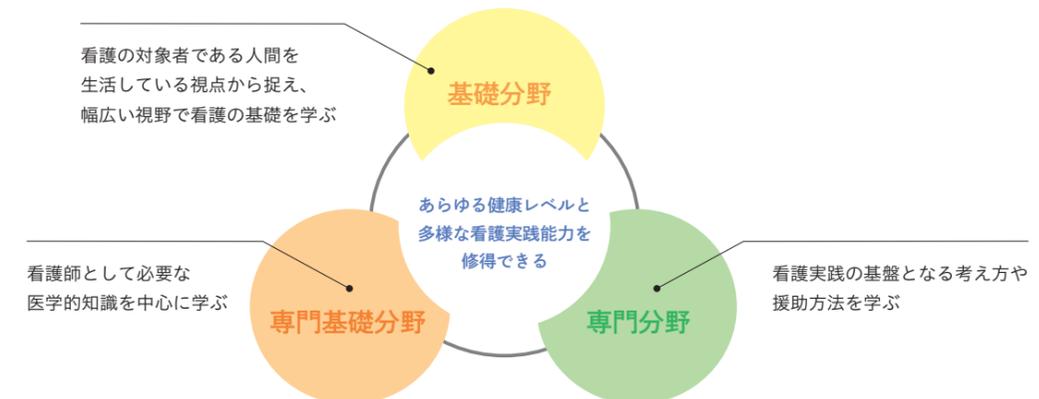
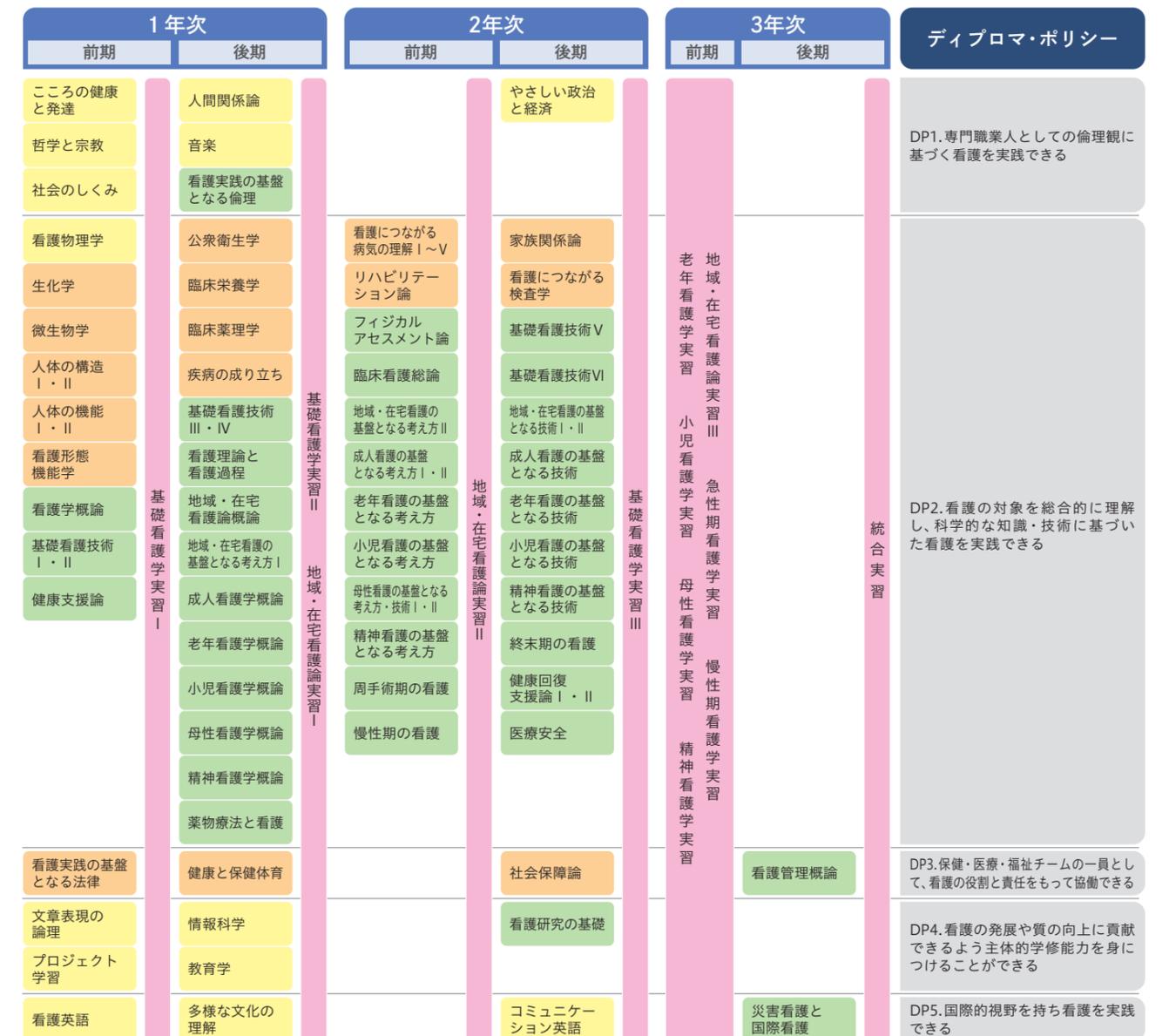
3 学修成果の評価

学修成果の評価は、シラバスに明示された到達目標と成果を示す小テスト、定期試験、レポート、グループワークや授業への参加状況、実習評価などを含め、多様な方法で総合的に行う。加えて学生の主観的評価・学修状況や授業評価を活用して教育方法の改善につなげていく。

VI アドミッション・ポリシー

- 1 看護師を目指す意志を明確に持っている人
- 2 看護学を学ぶ上で必要な基礎学力を有する人
- 3 人間・健康・環境や人々の生活に関心がある人
- 4 他者を尊重し人との関わりができる人
- 5 自ら考え意見を表現できる人
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲のある人

カリキュラムマップ





学校長×学生 座談会



ロールモデルが身近にいる環境だから、 夢が描ける。夢が広がる。 自分が輝ける場所を、ここで見つける。



大学病院との連携による 充実した学習環境が魅力

板倉 みなさんは、なぜ本校を選ばれたのですか？

M.Y 獨協医科大学病院が近くにあり、医学部や看護学部との交流もある点に惹かれました。将来は獨協医科大学病院で働きたいので、その際にも学生時代の経験やつながりが活かせるのではないかと考えました。

M.S 獨協医科大学病院で最先端医療に触れながら実習ができることに魅力を感じました。また、実習先には卒業

生がたくさんいるため、安心して実習に臨めそうだと思います。

H.H 僕は救急に興味があり、看護師を目指しました。県内でドクターヘリを所有するのは獨協医科大学病院だけで、そうした高度かつ最先端の医療や技術を身近に感じながら学べる点に魅力を感じました。

板倉 実際に本校で学ぶなかで感じていることはありますか？

M.Y 施設面では、図書館やラウンジなど、勉強できる空間がたくさんあるのがありがたいです。一人で集中して、友だちと教え合いながら…と、目的や

気分に合わせて使い分けています。

M.S 授業ではグループ学習の機会が多く、他の人の意見を聞くことで新しい視点に気づいたり、クラスメイトとより親しくなったりして、すごくいいなと感じています。

H.H 大学病院から医師の先生が教えに来てくれることも多く、臨床での経験や最先端のがん治療など、リアルな話を直接聞くことができるのはとても刺激になります。

板倉 普段から現役の医療従事者から話を聞く機会が多いというのは、本校の大きな特色です。いろいろな人の話を

聞くなかで、自分なりの看護観を形成して行ってほしいと思います。

病院実習を通して患者さんとの 関わり方を実践的に学び、成長する

板倉 病院実習は、学校と病院とが密に連携して行っています。2年次の病院実習はどうでしたか？

M.Y コミュニケーションを大事にしたいと考え、ご家族も含めて丁寧に関わるよう努めました。いろんな話をするなかで安心感をもってくださり、忙しいなかでも患者さんとしてしっかりと向き合うことの大切さを実感しました。担当の看護師さんも親身になって指導してくださり、心強かったです。

M.S 最初はかなり緊張したのですが、患者さんに足浴や手浴をしたところとても喜んでくださって。お互いに緊張がほぐれて会話もスムーズにでき、今まで演習を重ねてきた甲斐があったと思いました。実習中は大変なこともありましたが、先生やグループのメンバーの存在が支えになりました。不安だったときに先生からかけられた「大丈夫だよ」という言葉は、今もとても印象に残っています。

H.H 僕が担当した患者さんは、言葉での意思疎通がほとんどできない状態

でした。接し方がわからず悩んだときに、親身になって話を聞いたりアドバイスをくれたりした先生方には本当に助けられました。そのうち、患者さんのちょっとした表情や仕草から意思や痛みの度合いが読み取れるようになり、今では実習を通して貴重な経験ができたことに感謝しています。

板倉 周囲に支えてもらいながら、それぞれ自分で考えて判断し、行動につなげていて、素晴らしい経験をしましたね。病院実習を通して大きく成長したと感じます。心身の自己管理能力も、看護師には大事なスキルです。3年生の実習でも、生活リズムや体調をしっかりと整えて健やかな状態で臨み、着実に学びを積み上げてくださいね。

広がる看護師の活躍の場。 一人ひとりの夢を、全力で応援する

板倉 みなさんは、看護師としてどのようなキャリアを描いていますか？

M.Y 授業で専門看護師の方の話を聞く機会があり、認定や専門といった専門性の高い看護師を目指したいという気持ちが芽生えました。まだ模索中ですが、看護師の活躍の場は幅広いので、いろんなことに挑戦したいです。

M.S 進学して保健師の免許を取得す



ることを検討しています。地域での実習を通して、病気の予防や高齢者が安心して暮らせる地域づくりなどにも興味湧いてきて。保健師の免許取得により、視野も仕事の幅も広がるのではないかと考えています。

H.H 救急に行きたい気持ちは変わりませんが、これからいろんな領域を経験するなかで、自分にあったところを選びたいと思っています。

板倉 大学病院などで高度医療に携わる、認定看護師や専門看護師として専門性を極める、地域の在宅医療に貢献する、ジェネラリストとして現場で奮闘する…どれも素晴らしいことだと思います。医療の領域が細分化され病院の機能も変化するなか、自分がどのような道に進みたいかをよく考えてみてください。みなさん一人ひとりの夢を、教員一同、全力で応援します。

高校生への応援メッセージ

//////////////////// 学校長 板倉 朋世 先生 //////////////////////

これまで多くの学生を見てきましたが、みんな3年間で大きく成長して卒業していきました。本人の努力はもちろんありますが、共に学ぶ仲間存在は大きいと思います。目標に向かってお互いに切磋琢磨する環境が、何よりも学生を成長させているのです。ぜひ、そんな素敵な環境に身を置いてほしいと思います。



//////////////////// 3年生 M.Y さん //////////////////////

「看護学校=勉強が大変、つらい」というネガティブなイメージがあるかもしれませんが、実際、大変ではありますが、一緒に乗り越える仲間がいて、助けてくれる先生がいて、サポートしてくれる環境があるから大丈夫。入学すれば不安も解消すること間違いなしなので、思い切って飛び込んでほしいと思います。



//////////////////// 3年生 M.S さん //////////////////////

今は不安な人も多いと思います。私自身、本当に看護師になれるだろうかと不安を抱えたまま入学したのですが、学校生活を通して少しずつ積極性が身につきました。同じ目標に向かう仲間や看護師経験のある先生方の存在は、本当に大きいと感じています。自分の成長を実感できる学校ですよ。



//////////////////// 3年生 H.H さん //////////////////////

僕はもともと積極的なタイプではなかったのですが、グループワークなどを通して、自分の意見を言ったり他の人の意見を受け入れたりする力が自然と身につきました。やっつけていけるだろうか不安な人もいますが、あまり身構えず、肩の力を抜いてもいいんじゃないかなと思います。一緒に、頑張りましょう！



臨床経験豊富な教員のもと 専門知識を修得

臨床経験豊富な専任教員や、隣接する大学病院の医師や看護師が専門的な立場から臨床の現場に即した講義を行います。看護の専門的知識を実践に活かすことができる基礎を養います。



看護技術の基礎を学ぶ演習

看護の実践能力の基礎となる基本的な看護技術を学ぶ演習は、実際の病院での環境をイメージした設備や機材を使用し、実践的な学習を行っています。一般の病室を再現した実習室では、実際に学生同士やモデル人形を使って練習します。妊娠褥婦・新生児・小児のモデル人形などの教材を使用し多彩なケアを修得するトレーニングルーム。居住環境を再現した在宅看護演習室では在宅における看護の役割と技術を学びます。

私たちの
ユニフォームです



豊かな実習環境で実践力を育む

獨協医科大学病院をはじめ、 地域医療機関と 連携した教育を展開

対象者一人ひとりに合わせた看護を展開するために、基本的な知識や実践的な看護技術・態度を学ぶ臨地実習。実際の患者さんを受け持たせて頂き、看護過程の展開方法や看護職者としての役割を学んでいきます。本校では、高度先端医療を提供する獨協医科大学病院を中心に、地域包括支援センターや介護福祉施設、訪問看護ステーション、保育所、小中学校など多彩な臨床現場で実習を行っています。



臨地実習スケジュール		
1年次	2年次	3年次
基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 地域・在宅看護論実習Ⅰ	地域・在宅看護論実習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅲ	地域・在宅看護論実習Ⅲ 急性期看護学実習 慢性期看護学実習 老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習

▶ 主な実習施設



獨協医科大学病院



獨協医科大学 日光医療センター



獨協医科大学 埼玉医療センター



タブレット端末を活用した電子教科書

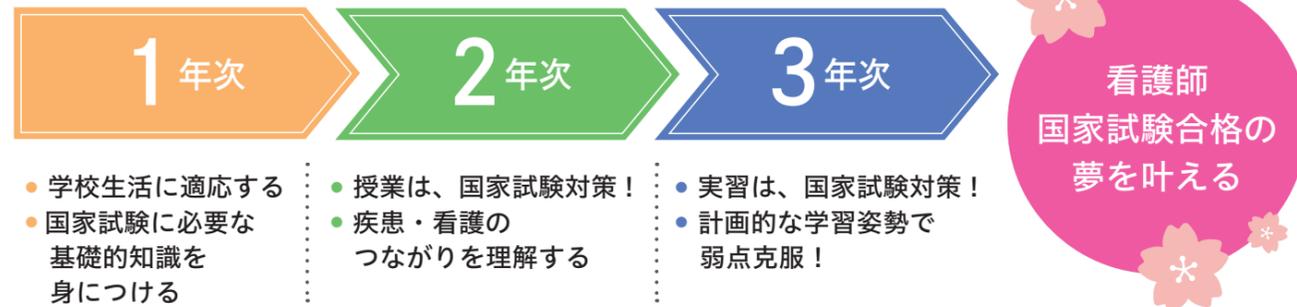
ICTを積極的に活用することで、基本的な看護技術の向上にもつながっています。タブレット1台で全ての教科書や講義資料を持ち運べるようになり、学習する場を選ぶことなく、時間を有効に使えます。また、看護技術を動画で学習することができるので、学習効果が高く、理解を深めることに役立っています。



高い合格率を誇る国家試験対策

1年次より国家試験対策を開始し、目標設定から学習方法のアドバイス、メンタルサポートまで、教員が丁寧に指導します。熱心かつ愛情のこもった教員の指導は多くの学生を支え、国家試験合格率は毎年高い水準を誇っています。

国家試験対策の学年目標



INTERVIEW

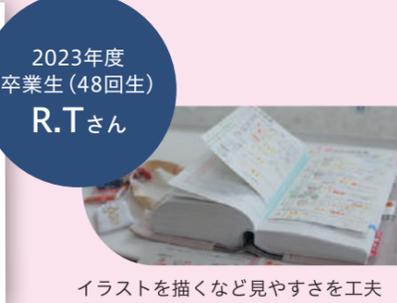
国家試験に合格した先輩に聞きました！

2023年度
卒業生(48回生)
M.Hさん



テーマごとに色分けしたふせんを使用

2023年度
卒業生(48回生)
R.Tさん



イラストを描くなど見やすさを工夫

1年次からの模試活用で、本格的な対策もスムーズに

1年次から模試があったことで、早期に国家試験の出題傾向や形式を掴むことができました。また、模試を解き直す課題を通して、「解説までしっかり読み込み、正答の根拠を理解する」という学習の型が身につき、3年次からの本格的な対策をスムーズに進めることができました。さらに、小テストなどの定期的なテストで、自分にどのくらいの力がついているのかを確認しながら勉強を進められたこともよかったです。先生方の支えも大きく、自分の勉強法が正しいのか悩んでいた時期に肯定してもらえたことで、自信をもって励むことができました。

日々の積み重ねと集中対策で力がついたことを実感！

国家試験対策で大事なのは、どんな問題が出るのか、それに対してどのような対策を行えば良いのかを、早くから知っておくことだと思います。実習などで忙しいなか、日々の小テストや必修対策を通して国家試験の問題に触れたのはとてもありがたかったです。また、夏季や冬季の講習では集中的に対策ができ、力がついたことを実感できました。不安になったときに支えになったのが、先生の「あなたなら大丈夫」という言葉。質問すると、わかるまでとことん教えてくださり、最後までやり抜くことができました。

データで見る



2024 獨協医科大学
Nursing School Affiliated to Dokkyo Medical University
附属看護専門学校

歴史ある学校

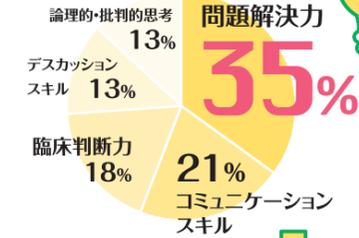
50th since 1974

女性看護人
国内初は
壬生町から誕生！

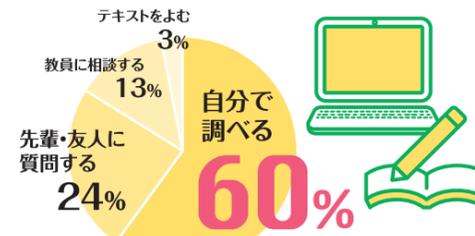
授業満足度 学生生活充実度



授業の役立ち度



学習不明点への対応について



実習満足度



本校に入学を決めた理由

- 1位 獨協医科大学病院に入職したいから
- 2位 実習の環境が充実している
- 3位 本校の学費が安価

本校の良かったところ

- 1位 実習体制が良かった
- 2位 先生が真摯に向き合ってくれる
- 3位 学習環境が良い
- 4位 奨学金制度が良い

3年間で最も成長したところ

- 1位 主体的に学習していくところ
- 2位 コミュニケーション能力
- 3位 看護の知識と技術
- 4位 臨床において患者様との接し方

在学中に身に付けておけば良かったところ

- 1位 人体の機能と構造
- 2位 低学年から国家試験対策
- 3位 臨床で実施する看護技術

【データ出典】 ■ 国家試験合格率:事務室提供データ(2024年3月22日現在) ■ 歴史ある学校:事務室提供データ(2024年4月1日現在)
■ 授業の役立ち度、学習の不明点、学生生活の充実度、本校の授業満足度、臨床実習の学びについて、3年間の成長、在学中に身に付けておけば良かったところ:学生生活アンケート(2023年度)3年生



緑豊かな広大な敷地の中で医科大学
(医学部・看護学部・大学院・看護専門学校)と
獨協医科大学病院が
ワンキャンパスにまとまっています



CAMPUS MAP

1 校舎

1974年に創立した本校。校舎周辺には桜の木が多く、春になると満開の桜が咲く中で入学生を迎えます。



ラウンジ 実習や自己学習にも活用します。



教室

Wi-Fi環境やプロジェクターなどを備え、ICT教育にも対応しています。



在宅看護演習室

家庭を再現した演習室。療養者とその家族への看護援助を学ぶ。

1	附属看護専門学校
2	創立30周年記念館
3	グラウンド
4	学生食堂棟
5	医学部棟
6	看護学部棟
7	大学病院棟
8	教育医療棟
9	ヘリポート
10	教職員寮(ドミトリーさくら)
11	看護学生寮(ドミトリーいちょう)
12	アメニティ棟



2 創立30周年記念館

400人収容できる多目的ホールやアリーナ、トレーニングルーム、武道場を完備しています。



3 グラウンド

広さは約17,000㎡で、体育の授業はもとより、大学の野球部、サッカー部、ラグビー部などの学生が練習に汗を流しています。



12 アメニティ棟

アメニティ棟2Fには、カフェやコンビニなどがあり、ゆったりと落ち着いた雰囲気、くつろぐことができます。



9 ヘリポート

救急医療用機器や医薬品を搭載し救急医や看護師が搭乗した救急医療専用のドクターヘリ。平成22年より獨協医科大学病院を基地病院として運航しています。



4 学生食堂

日替わり定食など、栄養バランスのとれた豊富なメニューとお財布に優しい価格設定も嬉しいです。

5 カフェレストラン (イル・チェラーズ)

ドリンクの他、パスタやカレーなど豊富なメニューでランチやカフェが楽しめます。

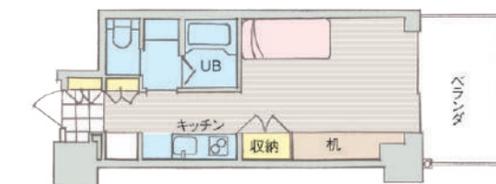


11 学生寮 看護学生寮(ドミトリーいちょう)



キャンパス内にワンルームマンションタイプの学生寮

キャンパス内にあり、全室オール電化でワンルームマンションタイプの学生寮です。冷暖房・セキュリティ完備。約15畳のフロアリングでトイレ・ユニットバス・ベッド・机付きの快適ライフが送れます。



※入寮希望者が多数の場合、厳正なる抽選の上、入寮者を決定します。





STUDENT ONE DAY

自宅から通う学生は自動車や電車で通学しています。学生寮の場合は徒歩2分の立地です。

臨床経験豊富な教員や隣接する大学病院の看護師が専門的立場から臨床の現場に即した講義を行っています。

学内編

登校



8:30

授業



9:00

演習



14:50

授業



13:10

教員の指導や動画教材を参考に、講義で学んだ技術を何度も試行錯誤しながら練習し、身につけています。

グループワークを取り入れた授業も多く、看護師にとって必要なコミュニケーション力や協働する力を養っています。

いつも通り学校へ登校して実習服に着替えたら、隣接する大学病院に実習へ向かいます。

実習では、学校で学んだ知識や技術をもとに、看護師指導のもと、担当する患者さんの状態に合わせて看護を実践していきます。

大学病院へ



9:00

病院実習



10:00

学校に戻って記録



16:00

カンファレンス



15:00

実習が終了したら、学校に戻りその日の看護記録をまとめます。わからないことは先生にいつでも相談できます。

実習は1グループ8~9名程度。担当患者さんのケアが落ち着いた午後には、症例検討などのカンファレンスを行っています。

実習編

INTERVIEW

1年生
T.S
さん

看護を学ぶのに最適な環境で理想の看護師像をめざして頑張ります！



医科大学付属の学校で学ぶことに魅力を感じ進学しました。すぐ隣に大学病院もあり、実習先として高度な医療を学ぶのはもちろん、先生方の手厚いサポートと学生との絆を強く感じます。

先輩方から「国家試験には1年生で習う基礎も出るよ」と聞き予習復習に力をいれています。主体的に学修に取り組み、確かな知識と技術を身につけ、信頼される看護師を目指します。

2年生
K.K
さん

初めての病院実習。患者さんの言葉に、気持ちを新たにしました



1年次の初めての病院実習では、授業で学んだ看護技術を用いて患者さんの状態に合わせた援助を考え実践しました。患者さんが笑顔で「ありがとう」と声をかけてくださって「もっと勉強してより

良い援助ができるように頑張ろう」と、気持ちを新たにしました。今後はさらに実習が増えるので、学んだことを臨床に活かしていきたいです。国家試験も見据えつつ勉強に励みたいと思います。

3年生
M.S
さん

一人ひとりに合った看護を提供するため、学びを深めています



グループ学習の機会が多く、自分の意見を発言したり他者の意見を聞いたりすることを通して、医療に不可欠なチームワークの基礎を身につけられます。同級生との信頼関係も深まり、

とても雰囲気の良い学校です。今、私が力を入れているのが、疾患と看護の関連づけです。3年次の病院実習では、考える力に加えて、それを実践する力も身につけたいと思います。

TOPIC

図書館

医学・看護系の図書と雑誌を中心に蔵書24万冊を備え、グループワークや個別の学習スペースも充実しています。また、電子ジャーナルや電子ブックも充実しており、PCやスマートフォン、タブレットから利用できる環境を備えています。現在は2025年度完成予定の新図書館に向け、仮設図書館にて運用しています。



宣誓式

2年生が本格的な臨床実習を迎える前に、看護を志す者として看護への責任と誇りを自覚し、資質の高い看護師への成長を誓うものです。ナイチンゲールの「看護の心の灯」を受け継ぐキャンドルサービスの後、全員で考えた誓いの言葉を宣誓する姿は、幻想的で感動的な式典です。



卒業生のお仕事拝見!

創立50周年を迎える本校では、これまでに4,521人以上の看護職者を輩出してきました。
卒業生たちは、獨協医科大学病院はもとより、全国各地で様々な分野のエキスパートとして活躍しています。



フライトナース

大学病院勤務
36回生 S.Nさん

同じ症例でも現場の環境やシチュエーションにより対応が異なるため、集中して判断・対応することが求められます。やりがいを感じるのは、発症からすぐに傷病者に接触し、治療・看護が開始できたとき、そして、一次処置を終え、無事に医療機関へとつなげられたとき。フライトナースとしての誇りをもち、言葉づかいや対応には常に注意して行動しています。



大学教員

獨協医科大学看護学部
28回生 T.Tさん

慢性疾患看護専門看護師として大学病院で働く傍ら、看護学生の指導にあっています。仕事のやりがいを感じるのは、学生が自ら気づき、患者さんにかかわっていく姿を見たとき。私自身も学生時代に、看護について自分で考え、深める機会をたくさんもらいました。「教えてもらう」という受け身ではなく、「自ら考え、学ぶ」という能動的な姿勢で、共に看護の道を歩みましょう。



大学病院

クリティカルケア認定看護師
30回生 A.Nさん

患者さんやご家族が、「より安全に、安心して医療を受けることができる環境を提供したい」という思いからクリティカルケア認定看護師の資格を取得しました。看護の力で患者さんの痛みや、つらさを緩和し、病状が良い状態に向かったとき、やりがいを感じます。更に特定行為研修を修了し、患者さんの状態にあわせた質の高い医療を効率的に提供できるよう看護の専門性を発揮しています。



大学病院

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
23回生 M.Iさん

より専門的な知識をもって患者さん一人ひとりに即した看護を提供したいと思い、認定看護師の資格を取得しました。患者さんや家族の気持ちに寄り添い、安心してその人らしい生活を取り戻せるよう、退院支援を行なっています。座学の勉強や臨床実習は大変なこともありますが、そこで身につけた基礎は今後の看護師人生に必ず生きてきます。初心を忘れず、前向きに一步一步進んでほしいと思います。



埼玉医療センター

認知症看護認定看護師
35回生 T.Oさん

救命救急センターで重症患者さんのケアにあっています。救命救急センターに搬送されてくる患者さんのなかには認知症の方も少なくなく、入院を機に認知症が進行してしまうケースが多々あります。入院早期から認知症を理解してかわかることで進行を抑えることができるのではないかと思います。認知症看護認定看護師の資格を取得しました。仕事はハードですが、患者さんの笑顔やありがとうの言葉に、大きなやりがいを感じています。



日光医療センター

MCLS(多数傷病者への医療対応標準化トレーニングコース受講資格)
看護師特定行為 36回生 K.Mさん

勤務病棟で重症の方をみる機会が増えたことから、自分ができることの幅を広げてより質の高い急性期医療を提供したいと考え、看護師特定行為を習得しました。患者さんの病状を把握し、状態・状況に応じて医療処置の有無を速やかに判断するアセスメント能力や医療処置管理能力を磨くべく、日々研鑽に励んでいます。看護師は、出産などを経ても職場復帰しやすい職業です。志の高い皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。



オープンキャンパスで学校の特長を感じ取ろう!

Open Campus 2024

6.22 土
8. 3 土
2025
3. 8 土



対面式
事前予約制

学生と教職員が
歓迎します



学生に聞いてみました!!

通学はどのように
していますか?



電車通学の場合、最寄り駅の東武鉄道宇都宮線「おもちゃのまち」駅から学校までは徒歩15分。交通の便が悪い地域から通っている学生は車で通学していますよ。寮に入っている学生はなんと徒歩1~2分の距離です!

在学生の年齢層は
どのくらいですか?



8割以上が高校を卒業して進学してきた学生です。中には社会人経験のある方、子育て中のお母さんなどさまざまな経験を持つ学生も集まっています。お互いの経験や知識を活かし学校生活を楽しくしています。

公募制推薦入試は
ありますか?



2020年度入試より、公募制推薦を実施しています。出願条件を満たし、高等学校長の推薦があれば出願することが可能です。詳しい情報は、募集要項をご確認ください。

入試対策は
どのようにしましたか?



オープンキャンパスで配布された過去問題と個別相談で聞いたアドバイスを参考に傾向と対策をたてました。入試要項の中にも過去問題が入っているので、早めに資料を取り寄せることをおすすめします。

在校生出身高等学校一覧 (2024年度在籍)

都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数
栃木	栃木県立宇都宮南	19	栃木	栃木県立鳥山	3	宮城	宮城県名取北	1	千葉	中央国際	1
	作新学院	13		宇都宮海星女子学院	2		宮城県古川	1		茨城県立下妻第二	5
	宇都宮短期大学附属	11		宇都宮文星女子	2		秋田県立秋田明德館	1		茨城県立古河第三	3
	栃木県立壬生	11		栃木県立大田原女子	2		秋田県立横手城南	1		茨城県立岩瀬	1
	栃木県立鹿沼東	10		栃木県立佐野東	2		山形県立寒河江	1		茨城県立古河第一	1
	栃木県立宇都宮中央女子	9		足利短期大学附属	1	山形県立新庄南	1	茨城県立下館工業	1		
	栃木県立真岡女子	9		佐野日本大学	1	山形県立南陽	1	茨城県立下館第一	1		
	栃木県立今市	7		栃木県立宇都宮東	1	会津若松ザペリオ学園	1	桐生市立商業	1		
	國學院大学栃木	6		栃木県立小山南	1	学校法人石川	1	桐生第一	1		
	栃木県立小山西	6		栃木県立鹿沼	1	桜の聖母学院	1	群馬県立伊勢崎清明	1		
	栃木県立上三川	6		栃木県立鹿沼南	1	福島県立会津学風	1	群馬県立太田	1		
	栃木県立栃木翔南	6		栃木県立黒磯	1	福島県立葵	1	群馬県立太田東	1		
	白鷗大学足利	5		栃木県立真岡北陵	1	福島県立白河	1	群馬県立館林商工	1		
	栃木県立宇都宮商業	5		北海道千歳	1	福島県立田島	1	群馬県立館林女子	1		
	栃木県立宇都宮北	4		青森八戸聖ウルスラ学院	2	福島県立只見	1	上田西	1		
	栃木県立宇都宮清陵	4	岩手岩手県立一関第二	1	福島県立福島東	1	長野県岩村田	1			
	栃木県立小山	4	岩手県立大船渡	1	東京東洋大学京北	1	長野県中野西	1			
	栃木県立小山城南	4	宮城学院	1	東京都立翔陽	1	静岡県立磐田北	1			
	栃木県立さくら清修	4	仙台市立仙台	1	神奈川県立鹿島山北	1	静岡県立小山	1			
	栃木県立栃木商業	4	宮城県角田	1	埼玉開智	1	鳥取鳥取県立米子西	1			
栃木県立茂木	4	宮城県気仙沼	1	その他	高卒程度認定試験	1					
栃木県立宇都宮白楊	3										

入試状況 (2024年度入試)

入試区分	募集人数	受験者数	合格者数	倍率	入学者数
学校推薦型選抜(指定校制)	60	19	19	1.0	18(2)
学校推薦型選抜(公募制)		31	29	1.1	29(2)
社会人選抜		2	2	1.0	1(1)
一般選抜	40	40	32	1.3	13(1)
合計	100	92	82		61(6)

※()は内数で男子

就職・進学状況 (2023年度卒業生)

卒業生数		77
就職者数	獨協医科大学病院	61
	獨協医科大学埼玉医療センター	13
進学者数	獨協医科大学看護学部(編入学)	1
	助産師養成所	1
その他		1

(2024年3月現在)

奨学金制度

●獨協医科大学附属看護専門学校特別奨学金(給付)

支給額 月額20,000円
支給期間 正規の修業年限(3年)の範囲内とする。
返還条件 返還の義務なし。但し、卒業後、本学附属病院に看護師として就職し、3年間勤務した場合は全額返還免除。但し、1年以上勤務し、3年未満の期間で退職した場合は1年につき1年間分の返還を免除。

●獨協医科大学附属看護専門学校奨学金(貸与)

支給額 月額50,000円(家計急変の場合は100,000円)以内
支給期間 正規の修業年限(3年)の範囲内とする。
返還条件 卒業後、本学附属病院に就職した場合は卒業した日の属する月の翌月から支給期間に相当する期間内に割賦の方法により返還。本学附属病院に就職しない場合は全額一括返還。

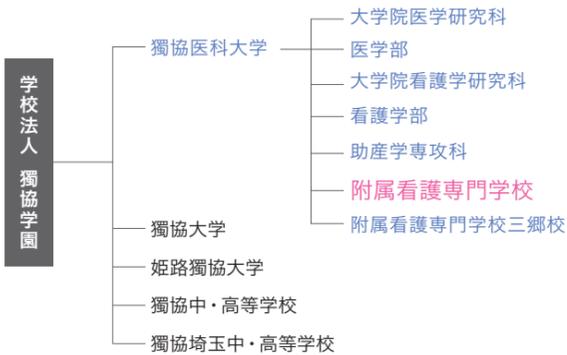
●外部機関の奨学金・教育ローン

- ・獨協医科大学附属看護専門学校同窓会奨学金(給付)
- ・栃木県看護職員修学資金(貸与)
- ・日本学生支援機構奨学金(貸与・給付)

※詳しくは、本校へお問い合わせください。

SCHOOL HISTORY

組織図



沿革

- 1881(明治14)年 ドイツ文化を導入し、我が国文教の興隆を図る目的で西周、桂太郎、加藤弘之ら獨逸学協会を設立
- 1883(明治16)年 獨逸学協会学校を設立初代校長に西周(後の東京学士会院「現・日本学士院」会長)就任
- 1887(明治20)年 第2代校長に桂太郎(後の内閣総理大臣)就任
- 1890(明治23)年 第3代校長に加藤弘之(後の東京帝国大学総長)就任
- 1947(昭和22)年 獨逸学協会の名称を財団法人獨協学園に変更し、校名を獨協中学校に改称
- 1948(昭和23)年 新製の獨協中学校・獨協高等学校発足
- 1952(昭和27)年 第13代校長に天野貞祐(元文部大臣)就任
- 1964(昭和39)年 獨協大学を埼玉県草加市に開学、初代学長に天野貞祐就任
- 1967(昭和42)年 獨協学園理事長に関湊就任
- 1973(昭和48)年 獨協医科大学を栃木県壬生町に開学
- 1974(昭和49)年 獨協医科大学附属高等看護学院(現「看護専門学校」)開校 獨協医科大学病院開院
- 1980(昭和55)年 獨協埼玉高等学校を埼玉県越谷市に開校
- 1984(昭和59)年 獨協医科大学越谷病院(現「埼玉医療センター」)開院
- 1987(昭和62)年 姫路獨協大学を兵庫県姫路市に開学
- 2001(平成13)年 獨協埼玉中学校を埼玉県越谷市に開校
- 2006(平成18)年 獨協医科大学日光医療センター開院
- 2007(平成19)年 獨協医科大学看護学部開設
- 2011(平成23)年 獨協医科大学助産学専攻科開設
- 2012(平成24)年 獨協医科大学大学院看護学研究科(論文コース)開設
- 2014(平成26)年 獨協医科大学大学院看護学研究科(専門看護師コース)開設
- 2015(平成27)年 獨協医科大学附属看護専門学校三郷校開校

壬生は近代医療発祥の地



江戸末期に壬生藩主・鳥居忠挙が医学振興に力を入れたことから、壬生からは蘭方医の大家・齋藤玄昌や漢方医の大家・河内全節など、優秀な医者を輩出しました。玄昌らが関東諸藩初の人体解剖を行った地でもあります。明治になり、玄昌は医学近代化のための私立学校を企画しますが、志半ばで病に倒れました。その一世紀後、当地に獨協医科大学が開学したのです。その歩みを振り返る展覧会が2007(平成19)年秋に壬生町立歴史民俗資料館で開催され、「壬生の医療文化史」も発行されました。

女性看護人 国内初は壬生

「女性看護人 国内初は壬生」—— そんなビッグニュースが2007(平成19)年4月1日の下野新聞トップを飾りました。本学キャンパスが置かれている壬生町の歴史民俗資料館などの調査により、戊辰戦争が行われていた明治元年4月24日に、壬生城内に置かれた負傷兵を治療する養生局に我が国初の女性看護

人が採用されたことが判明したと紹介。官軍だった土佐藩医の弘田親厚の従軍記に記されており、従来の定説を塗り替える歴史的発見となったと報じています。

【下野新聞 2007(平成19)年4月1日付より転載】

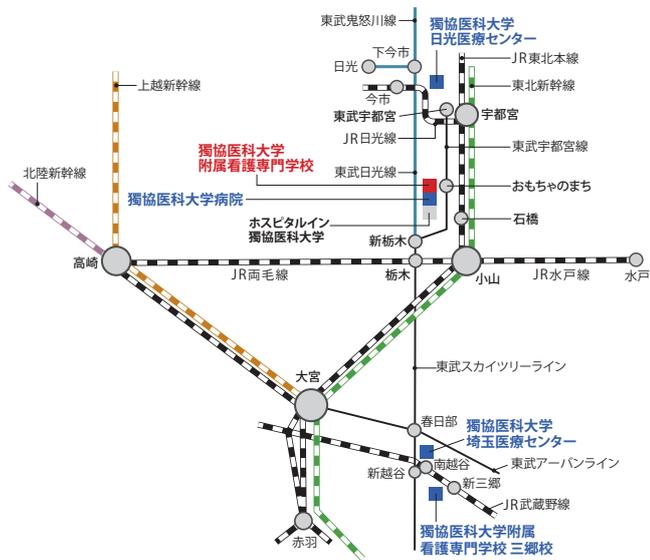




信頼される医療人と未来を拓く研究者の育成を目指して
 ～伝統と創造 新たな挑戦～

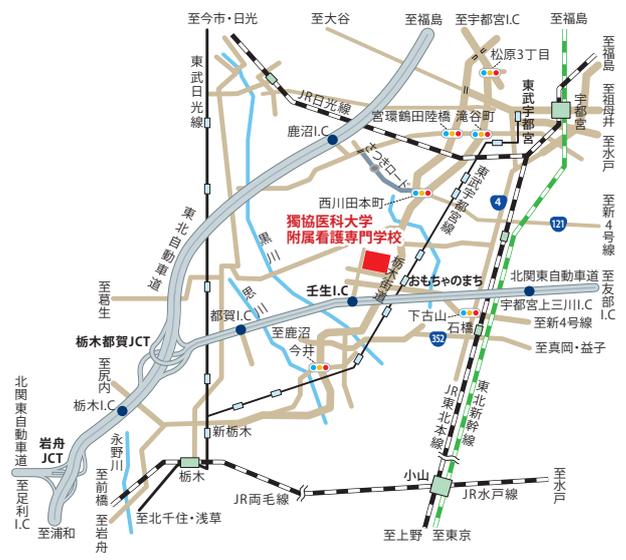
ACCESS

電車をご利用の方



- 東武線「浅草」駅より約2時間
浅草より東武日光線快速又は区間急行で「新栃木」駅にて東武宇都宮線にのりかえ「おもちゃのまち」駅西口下車、徒歩約15分（バスにて約3分「獨協医大病院前」下車）
- 東北新幹線「宇都宮」駅より、市内バスにて「東武宇都宮」駅（約10分）
「東武宇都宮」駅より東武宇都宮線にて「おもちゃのまち」駅西口下車、徒歩約15分
- 東北新幹線「宇都宮」駅よりタクシーにて約35分、同「小山」駅よりタクシーにて約45分
- JR東北本線「石橋」駅よりタクシーにて約15分

車をご利用の方



- 東北自動車道から「栃木都賀JCT」経由、北関東自動車道「壬生I.C」から5分
- 東北自動車道「栃木I.C」から30分
- 東北自動車道「鹿沼I.C」から30分



獨協医科大学附属看護専門学校

〒321-0293
 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林 880
 TEL : 0282-87-2250 FAX : 0282-86-6336

<https://www.dokkyomed.ac.jp/kango/>

